

幼見はかたんに相變を採らぬ。「タメタメ」ノ「ハハ」ノ聲に打た。



こんな小さいうちから、意のままになら

ず「タメタメ」自己防衛が、自己主張本能か！

「はるる・はるる」のうたをうたうはるる」のうたをうたうはるる」

「はるる・はるる」のうたをうたうはるる」のうたをうたうはるる」



のたとえで言えるのを聞いたら、Chi君は、

「はるる・はるる」のうたをうたうはるる」のうたをうたうはるる」

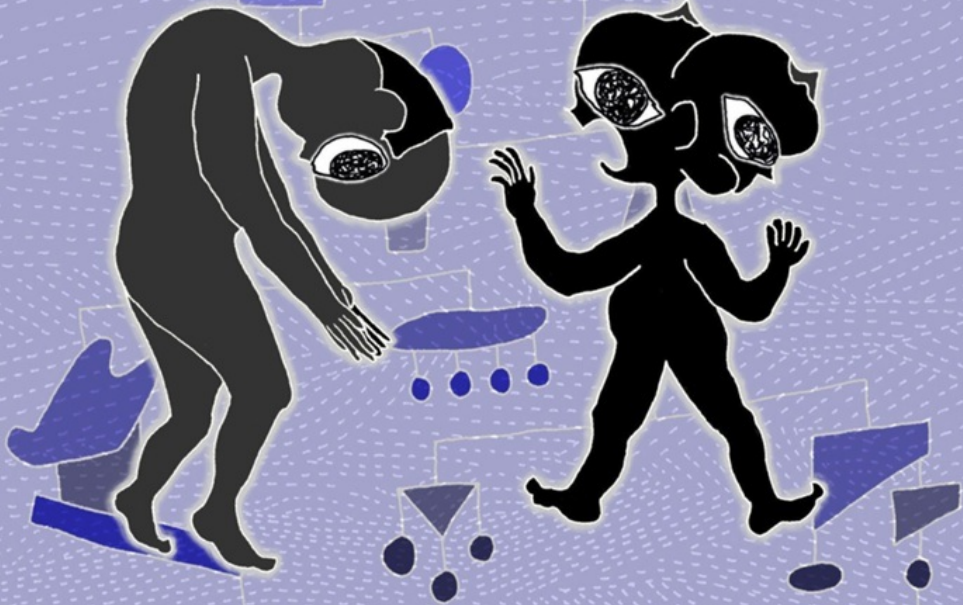




「幼稚園ってヤバ!」と叫ぶ「謎の女保育園だ!」

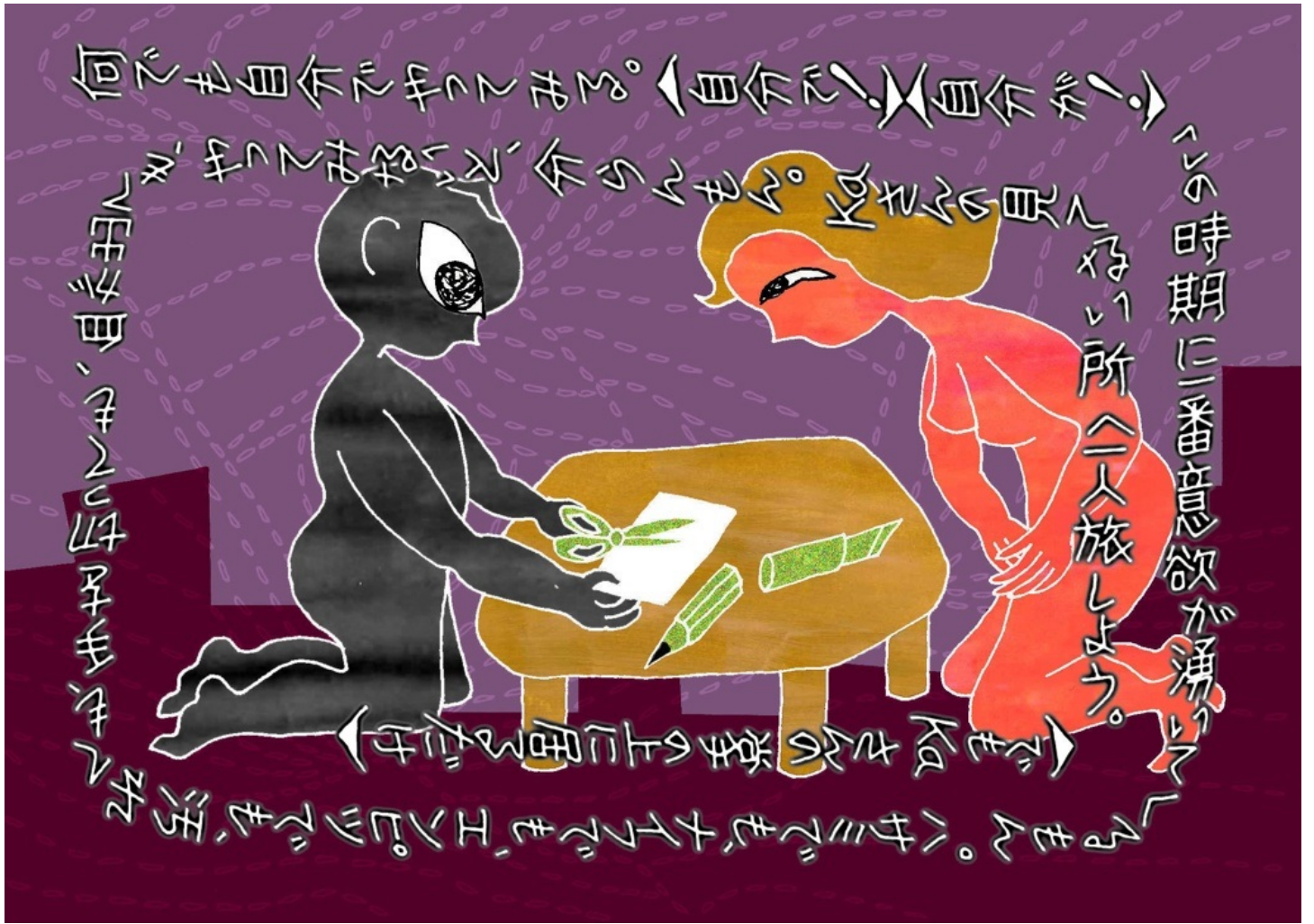
「言葉の定義にやめた!」chi君だ!

「このお話を#謎の女保育園で#」



と才のchi君に言い直され、か

「謎の女保育園」大人同士の「ヤバい」



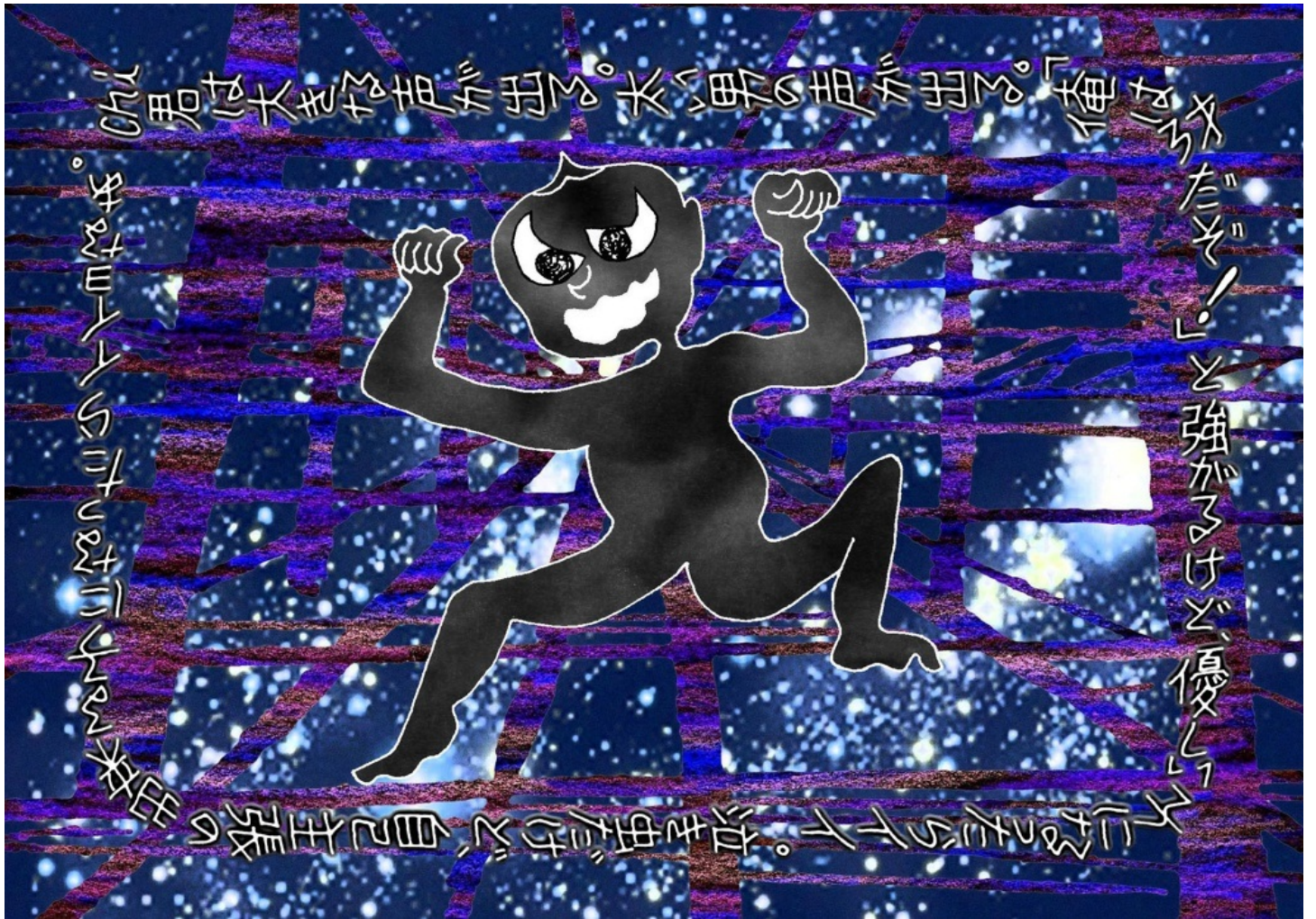
大いなる。上へ下へ、我は昔、己の命を我に奪はせんとす。昔、
我は我に奪はせんとす。



突伏せ、おたけ、
夕夕に下る。

我は我に奪はせんとす、
我は我に奪はせんとす。

大風を我は昔、昔に奪はせんとす、昔に奪はせんとす。



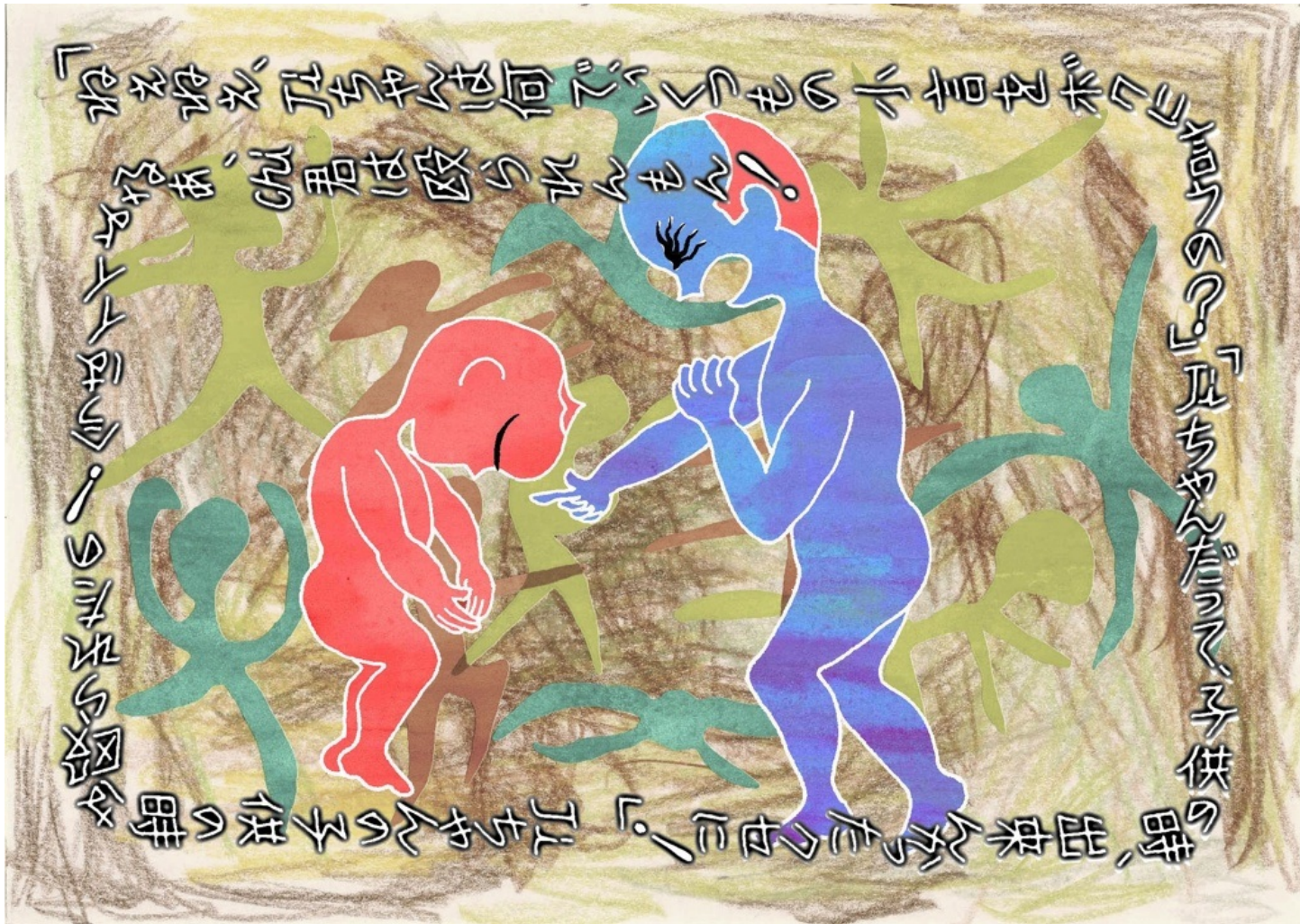
「俺は」
「強がるけど、優し

くたぞ！」
と強がるけど、優し

くたぞ！」
と強がるけど、優し

くたぞ！」
と強がるけど、優し





「おもしろい!」
おもしろい?」
おもしろい!」
おもしろい!」